【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月30日
【会社名】	株式会社ユーシン
【英訳名】	U-SHIN LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長　田邊 耕二
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門一丁目１番30号
【電話番号】	03(5401)4670（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部担当 田邊 世都子
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝大門一丁目１番30号
【電話番号】	03(5401)4670（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部担当 田邊 世都子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【提出理由】

当社は、平成24年11月30日の当社取締役会において、フランスValeo社の一事業部門であるAccess Mechanism Product Group（アクセスメカニズム事業）を行う企業グループの全株式をValeo社から譲り受けることを決議し、株式売買契約を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第８号の２の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

２【報告内容】

(１)取得対象子会社の概要

①	商号	a) CAM Netherlands （仮称）（オランダ法人） b) CAM Brazil （仮称）（ブラジル法人） c) Valeo Grundvermogen Verwaltung（ドイツ法人） d) Minda Valeo Security Systems Private Limited（インド法人）
②	本店の所在地	a) オランダ（予定） b) ブラジル（予定） c) ドイツ シュトゥットガルト d) インド デリー
③	代表者の氏名（注１）	a) － b) － c) Chrisophe Bentz,Managing Director Robert Charvier,Managing Director d) Christophe Delhovren,Chairman Josh Abhay Madhakar,Managing Director
④	資本金の額（注１）	a) － b) － c) 25,000ユーロ d) 276,654千インドルピー
⑤	純資産の額（注１）	a) － b) － c) 3百万ユーロ d) 172百万インドルピー
⑥	総資産の額（注１）	a) － b) － c) 9百万ユーロ d) 549百万インドルピー
⑦	事業の内容	a)b)d)自動車部品の製造販売 c)不動産の所有賃貸
⑧	最近３年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益（注２）	

決算期	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
売上高	489百万ユーロ	590百万ユーロ	619百万ユーロ
営業活動に係る利益	5百万ユーロ	27百万ユーロ	26百万ユーロ

⑨	当社と取得対象子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません。
		人的関係	記載すべき人的関係はありません。
		取引関係	記載すべき取引関係はありません。

（注１）オランダ法人(a)とブラジル法人(b)は、Valeo社との株式売買契約締結後、来年３月に予定される当社への譲渡に先がけ設立されるため、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額は記載しておりません。

（注２）現在アクセスメカニズム事業は一体となり事業を行っていること、取得後も一体となり事業を行うことから、４社を合算して記載しております。取得対象子会社は、国際会計基準に基づき財務諸表を作成しているため、営業利益及び経常利益は算出しておらず、オペレーティング・マージンを営業活動に係る利益として記載しております。またアクセスメカニズム事業は現在Valeo社の一部門であり、企業として単一の決算を行っていないため、純利益は記載しておりません。

（株式取得の方法）

Valeo社はアクセスメカニズム事業を行う各国において現地法人を設立し、現在の現地法人から事業の切り離しを行うと共に、オランダに統括会社(a)を設立し、各アクセスメカニズム現地法人はオランダ統括会社(a)の子会社とします。当社は株式取得日にオランダ統括会社(a)の株式を譲り受けることにより、Valeo社のアクセスメカニズム事業を傘下に収めます。

ただし、現在アクセスメカニズム事業のみを専属で行っている一部の法人につきましては、法人の新設や事業の切り離しを行わず、オランダ統括会社(a)に譲渡されます。また、ブラジル法人(b)、ドイツ法人(c)、インド法人(d)のValeo社持分につきましては、事前にオランダ統括会社(a)の子会社に編入せず、オランダ統括会社(a)の株式取得後速やかに、当社子会社となったオランダ統括会社(a)による取得を予定しております。

（２）取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、自動車メーカー系列に属さない独立系自動車部品メーカーとして、ローコスト生産力と顧客ニーズへの対応力を強みに、国内マーケットにおいてはキーセットで第２位、その他の製品群においても上位の地位を確立しております。また、国内自動車メーカーの海外展開に対応すべく生産拠点を海外に拡充し、売上拡大を図ってまいりました。

今後、国内自動車部品市場の縮小が見込まれる環境下において、当社は更なる成長に向け、現状３割弱の海外売上高比率を早期に７割以上に引き上げることを計画しております。グローバル展開を加速させるためには既存顧客の新興国への生産シフトに対応するだけでなく、新規の海外顧客の獲得も必要であり、欧州系自動車メーカーを主要顧客とするValeo 社のアクセスメカニズム事業を傘下に収めることにより、グローバル企業としての機能強化・効率化を検討してまいります。

事業買収が実現いたしますと、以下の効果を期待しております。

・地域と販売先を補完しながら、新興国を含む海外での顧客基盤の拡大
・規模拡大により価格競争力を高め、キーセット、ドアハンドル等の製品群で世界トップ３に入ることで、自動車事業のより一層の拡大を図る

（３）取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

取得価額は、約171億円（概算）を予定しております。取得価額には、株式売買契約で合意された企業価値223百万ユーロから負債項目等を減額して求められる株式の売買代金（株式取得時に調整）及び、子会社取得にあたって支払う手数料・報酬その他の費用の額を含みます。なお取得価額のうちユーロで定める金額は、平成24年11月29日時点の為替レート（１ユーロ＝106.17円）で換算しております。